

特別会計・企業会計歳入歳出の状況

特別会計 国民健康保険、介護保険など、一般会計と分けて設置する特定の事業に関する会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率	
国民健康保険	事業勘定	32億3,515万円	13億3,872万円	41.38%	12億8,432万円	39.70%
	直営診療施設勘定	1億668万円	4,687万円	43.94%	4,089万円	38.33%
後期高齢者医療	2億6,816万円	8,559万円	31.92%	7,729万円	28.82%	
介護保険	保険事業	21億7,337万円	9億6,602万円	44.45%	8億5,499万円	39.34%
	介護サービス事業	1,496万円	1,133万円	75.74%	335万円	22.39%
公共下水道事業	9億5,272万円	3億8,788万円	40.71%	3億3,662万円	35.33%	
農業集落排水事業	5,731万円	3,303万円	57.63%	2,268万円	39.57%	
工業用地造成事業	7億4,776万円	9,495万円	12.70%	11万円	0.01%	
工業用地資産運用事業	1億1,462万円	4,789万円	41.78%	0万円	0.00%	
阿武隈川左岸築堤用地取得事業	6,434万円	6,434万円	100.00%	6,434万円	100.00%	
合計	77億3,507万円	30億7,662万円	39.77%	26億8,459万円	34.71%	

企業会計 使用料などの収益で運営している会計。本宮市では水道事業があります。

会計名	収入			支出			
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率	
水道事業	収益的	10億1,534万円	5億 148万円	49.39%	10億 358万円	3億1,960万円	31.85%
	資本的	1億3,800万円	3,561万円	25.80%	6億6,620万円	3億3,702万円	50.59%

借入金の状況

市債残高

(H26.9月末現在の未償還元金。利子含めない)

会計名	金額
一般会計	137億4,762万円
総務債	1億4,092万円
民生債	2億1,310万円
農林水産債	1億8,804万円
商工債	30億7,640万円
土木債	13億5,102万円
公営住宅債	7,718万円
消防債	8,832万円
教育債	22億7,475万円
災害復旧債	1億 874万円
臨時財政対策債	59億 318万円
その他	3億2,597万円
公下水道事業特別会計	45億9,055万円
農業集落排水事業特別会計	3億 352万円
計	186億4,169万円

企業債残高

(H26.9月末現在の未償還元金。利子含めない)

会計名	金額
水道事業会計	32億5,175万円

このページに関するお問い合わせは財政課財政係へ

☎24-5305

ホームページもご覧ください。

<http://www.city.motomiya.lg.jp/>

債務負担行為残高

(H26.9月末現在の未償還元金。利子含めない)

会計名	金額
一般会計	2億8,230万円
社会福祉	1億2,460万円
農林水産	1億5,770万円
工業用地造成事業特別会計	49億5,396万円
計	52億3,626万円

一時借入金残高

会計名	金額
一般会計	0万円
公共下水道事業特別会計	0万円
農業集落排水事業特別会計	0万円

基金の状況

基金は、特定の目的のために積み立てた資金のことです。

基金名	H26.9月末残高
財政調整基金	12億6,856万円
減債基金	1億7,613万円
教育施設等整備事業基金	4億6,825万円
地域福祉基金	4億237万円
震災・原子力災害復興基金	2億9,955万円
篤志奨学資金給与基金	4,962万円
ふるさと水と土保全基金	2,099万円
文化スポーツ振興基金	921万円
白沢総合支所庁舎建設基金	1,132万円
合計	27億600万円

※定額運用基金は含んでいません

本宮市では、「本宮市財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき市の財政を公表し、財政に対するご理解とご協力をいただいています。皆さんから納めていただいた税金などの収入はどのくらいあるのか、また、そのお金はどのように使われたのか、上半期（4月1日～9月30日）の財政状況がまとまりましたので、お知らせします。

平成26年度上半期

本宮市の財政運営の状況をお知らせします

予算の特色と概要

平成26年度の一般会計は、当初予算433億2,509万円（内繰越額112億3,809万円）でスタートしました。上半期には、復興公営住宅整備事業、住宅除染事業、農業施設雪害支援事業、本庁舎空調設備改修事業、幼稚園・小学校遊具更新事業、道路維持補修・改良事業、更新事業、もとみや台法面改修事業、もとみや定住促進事業、道路維持補修・改良事業等の補正を行った結果、54億9,878万円増となり、予算の累計は488億2,387万円増となりました。

【主な補正予算項目】

・復興公営住宅整備事業	18億7,542万円	・もとみや台法面改修事業	2,766万円
・住宅除染事業	8億6,640万円	・もとみや定住促進事業	2,212万円
・農業施設雪害支援事業	2億7,440万円		
・本庁舎空調設備改修事業	1億5,240万円	当初予算額	320億8,700万円
・国民健康保険特別会計繰出金事業	1億 239万円	補正予算額	54億9,878万円
・幼稚園・小学校遊具更新事業	5,814万円	前年度からの繰越額	112億3,809万円
・道路維持補修・改良事業	3,574万円	合計	488億2,387万円

一般会計歳入歳出の状況

歳入

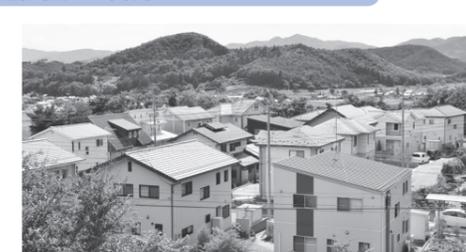
区分	予算現額 (内繰越分)	収入済額 (内繰越分)	収入率
市 税	37億6,081万円	20億2,857万円	53.94%
地方交付税	37億9,559万円	22億385万円	58.06%
国からの補助金	37億8,980万円 (7億4,858万円)	5億1,944万円 (0万円)	13.71%
県からの補助金	304億8,268万円 (88億9,346万円)	26億4,290万円 (24億1,673万円)	8.67%
借入金	20億6,460万円 (8億5,790万円)	0万円 (0万円)	0.00%
その他	49億3,039万円 (7億3,815万円)	21億6,513万円 (7億3,693万円)	43.91%
合計	488億2,387万円 (112億3,809万円)	95億5,989万円 (31億5,366万円)	19.58%

医療・福祉・保健などに関する費用



◀ 日大工学部と協定締結。今後の除染を加速します

定住促進の費用



◀ 定住促進のための事業を開始しました

小中学校・幼稚園・社会教育などに関する費用



◀ 更新した五百川小の遊具

歳出

区分	予算現額 (内繰越分)	支出済額 (内繰越分)	執行率
医療・福祉・保健などに関する費用 (民生費・衛生費)	340億9,263万円 (89億2,959万円)	45億7,324万円 (25億1,914万円)	13.41%
小中学校・幼稚園・社会教育などに関する費用 (教育費)	34億5,834万円 (10億7,694万円)	10億6,143万円 (3億8,508万円)	30.69%
道路・公園・公営住宅などに関する費用 (土木費)	33億3,328万円 (1億6,663万円)	3億8,072万円 (857万円)	11.42%
過去に借りたお金の返済金 (公債費)	10億8,023万円	4億7,037万円	43.54%
農業振興に関する費用 (農林水産業費)	10億5,727万円 (1億9,618万円)	2億8,816万円 (3,238万円)	27.26%
産業を育て経済を活性化するための費用 (労働費・商工費)	8億4,345万円 (5,477万円)	2億346万円 (5,121万円)	24.12%
災害復旧に関する費用 (災害復旧費)	8億1,096万円 (7億7,074万円)	2億4,408万円 (2億2,644万円)	30.10%
その他 (議会費・総務費・消防費・予備費)	41億4,771万円 (4,324万円)	10億7,623万円 (4,062万円)	25.95%
合計	488億2,387万円 (112億3,809万円)	82億9,769万円 (32億6,344万円)	17.00%